

訂正表

One More (数学 I)

初版訂正箇所 (2025 年 4 月 11 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.58	同値であることを表す.	同値を表す.
p.59	十分条件であり,	十分条件である,
p.59	(1) 条件 p, q を満たすもの全体の集合をそれぞれ P, Q とする. このとき, 「 p かつ q ($P \cap Q$)」は p, q がともに成り立つことを表す. また, 「 p または q ($P \cup Q$)」は p, q の少なくとも 1 つが成り立つことを表す.	(1) 条件 p, q を満たすもの全体の集合をそれぞれ P, Q とする. このとき, p と q をともに満たすもの全体の集合は $P \cap Q$, p または q のいずれかを満たすもの全体の集合は $P \cup Q$ である.
p.196	$\bar{x} = \frac{(x_1+x_2+\dots+x_n)}{n}$	$\bar{x} = \frac{x_1+x_2+\dots+x_n}{n}$
p.196	変量の集まりのこと.	変量の観測値や測定値をまとめたものごと.
p.196	側注に追加	同じ値が重複する場合も, 省略せずにすべて並べる.
p.199	正しいか否か	正しいかどうか
p.213	動画を差し替え (例題 I5.1.14)	2次元コードを変更
p.213	正しいか否か	正しいかどうか
p.213	仮説は棄却されたと判断してよい.	仮説は棄却される.
p.222	新機能が役立つか否かは判断できない.	新機能が役立つとは判断できない.
p.389	新機能が役立つか否かは判断できない.	新機能が役立つとは判断できない.
p.391	仮説は棄却されたと判断してよい.	仮説は棄却される.
p.409	網羅系標準問題集	One More

第 2 版訂正箇所 (2025 年 4 月 19 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.9		挿絵の削除
p.10		挿絵の削除
p.150		挿絵の削除
p.14	問題と解答の不整合	整合する内容に変更
p.216	解答の不整合 (例題 I1.1.4)	整合する内容に変更
p.226	問題と解答の不整合	整合する内容に変更
p.381	余白の設定不足	余白を追加
	爪かけ部分の不整合	整合するように変更

第3版訂正箇所（2025年5月14日公開分）

ページ	訂正前（訂正箇所）	訂正後
p.9		挿絵の削除・追加
p.10		挿絵の追加
p.150		挿絵の追加
p.90	問題と解答の不整合	整合する内容に変更
p.109	節末 3.2.3 の問題文に追加	小問を追加
p.125	余白の設定不足と問題と解答の不整合	余白を追加，整合する内容に変更
p.145	問題と解答の不整合	整合する内容に変更
p.149	章末 I3.5 の問題と解答の不整合	整合する内容に変更
p.167	問題と解答の不整合	整合する内容に変更

第4版訂正箇所（2025年6月22日公開分）

ページ	訂正前（訂正箇所）	訂正後
	2次関数に関する目次部分の表記の不整合	整合するように変更

第5版訂正箇所（2025年7月6日公開分）

ページ	訂正前（訂正箇所）	訂正後
p.42	整式の除法	多項式の除法
p.58	このような図をベン図という.	側注の位置を調整
p.80	f という記号は関数 (function) という訳語の頭文字に由来する.	f という記号は関数と訳される単語 (英語では function) の頭文字に由来する.
p.351	$67.5^\circ - 22.5^\circ = 45^\circ$	$67.5^\circ - 45^\circ = 22.5^\circ$
	ギリシャ文字の表	見やすい形にレイアウトを変更

One More (数学 A)

初版訂正箇所 (2025 年 4 月 11 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.14	同値であることを表す.	同値を表す.
p.56	属する根元事象	含まれる根元事象
p.297	網羅系標準問題集	One More

第 2 版訂正箇所 (2025 年 4 月 19 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.9		挿絵の削除
p.10		挿絵の削除

第 3 版訂正箇所 (2025 年 5 月 14 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.9		挿絵の削除・追加
p.29	問題と解答の不整合	整合する内容に変更
p.52	節末 1.2.4 の問題文に追加	SUCCESS のすべての文字を 1 列に並べるとき、次の問いに答えよ.
p.172	節末 A3.1.3, 節末 A3.1.4 の略解	入れ替え
p.237	節末 A3.1.3 の解答	節末 A3.1.4 の解答と入れ替え
p.238	節末 A3.1.4 の解答	節末 A3.1.3 の解答と入れ替え

第 4 版訂正箇所 (2025 年 6 月 22 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.14	このような図をベン図という.	側注の位置を調整
p.74	格子状の A 地点	格子状の道路がある. A 地点
p.224	… , … の不足	… , … の追加

One More (数学 I・A) 基本事項まとめ

初版訂正箇所 (2025 年 5 月 6 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.12	このような図をベン図という.	側注の位置を調整
p.15	f という記号は関数 (function) という訳語の頭文字に由来する.	f という記号は関数と訳される単語 (英語では function) の頭文字に由来する.
p.28	このような図をベン図という.	側注の位置を調整
	ギリシャ文字の表 (基本事項まとめ)	巻末に追加

One More (数学 I) 書き込み式ワークブック】

初版訂正箇所 (2025 年 6 月 22 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
	2 次関数に関する目次部分の表記の不整合	整合するように変更

第 2 版訂正箇所 (2025 年 7 月 6 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.387	$67.5^\circ - 22.5^\circ = 45^\circ$	$67.5^\circ - 45^\circ = 22.5^\circ$

One More (数学 A) 書き込み式ワークブック

初版訂正箇所 (2025 年 6 月 22 日公開分)

ページ	訂正前 (訂正箇所)	訂正後
p.76	格子状の A 地点	格子状の道路がある. A 地点
p.242	… , … の不足	… , … の追加

なお、表に記載した訂正事項とは別に、行間や余白といった体裁面などについても、細部の調整を随時行っています。